

京阪電車大津線における取り組み

▶「大津の京阪電車を愛する会」との協働

大津市民が中心となって、大津線の利用促進を図ることを目的とした団体「大津の京阪電車を愛する会」と、年間を通して、さまざまな取り組みを展開しています。平成28年には、同会と公益財団法人大津市国際親善協会と協働で「ハロウィン電車でレッツゴー!～英語であそぼう in 京阪電車～」を開催。ハロウィンの仮装や国際交流をお楽しみいただきました。これからも多くのイベントを開催し、京阪電車に親しみや興味を持っていただくことで、お客さまから愛される鉄道として歩いていきます。



ハロウィン電車でレッツゴー!
～英語であそぼう in 京阪電車～

▶「石坂線21駅の顔づくりグループ」との連携

市民団体「石坂線21駅の顔づくりグループ」と連携して、石山坂本線各駅に「掲示板・ギャラリー」を設置し、沿線の学校や団体に提供することで、交流の拠点としています。

▶「大津っ子まつり」への協力

平成29年5月に開催された、大津市と大津市教育委員会による「大津っ子まつり」に参加。ミニ京阪電車を運行し、多くのお子さまにご乗車いただき、京阪電車に親しみを持っていただきました。



株主・投資家のために

安定した収益をあげ、株主の皆さまに適切な利益を還元していくことは、企業の基本的な責任のひとつです。当社では、株主・投資家の皆さまに対する積極的な情報開示とコミュニケーションを通じて、さまざまな声を経営に反映させていくことが大切であると考えています。

情報開示とコミュニケーション

当社では、株主・投資家の皆さまに当社および当社グループに対する理解を深め、正しく評価いただくため、IR活動を通じて経営に関わる情報を積極的に開示し、コミュニケーションを図っています。

平成28年度は、機関投資家・アナリストに対して決算説明会を2回開催したほか、随時実施している個別ミーティングの機会増加を図りました。

また、株主の皆さまに年2回お送りする「株主通信」を発行しているほか、当社Webサイト上でIRニュースや決算短信、決算説明会資料などを公開することにより、迅速・公平な情報開示を行っています。



決算説明会

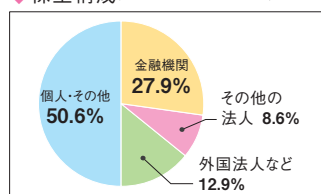
インサイダー取引の防止

当社などの重要事実に関する情報の管理、役職員の株式などの売買そのほかの取引に際し、遵守すべき基本的事項について定めた「内部者取引の規制および重要事実に係る情報管理に関する規程」を整備しています。

株主総会

当社では、株主総会の活性化および議決権行使の円滑化を図るため、株主総会招集ご通知の早期発送や、株主総会が集中する日とは異なる日程での株主総会開催のほか、インターネットによる議決権行使などにも取り組んでいます。

◆株主構成(平成29年3月31日現在)



(株式数ベース)

◆株式状況(平成29年3月31日現在)

発行可能株式総数	1,595,886,000株
発行済株式総数	565,913,515株
株主数	44,590人